

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年12月13日
【会社名】	株式会社オハラ
【英訳名】	OHARA INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 齋藤 弘和
【本店の所在の場所】	神奈川県相模原市中央区小山一丁目15番30号
【電話番号】	042-772-2101（代）
【事務連絡者氏名】	常務取締役 中島 隆
【最寄りの連絡場所】	神奈川県相模原市中央区小山一丁目15番30号
【電話番号】	042-772-2101（代）
【事務連絡者氏名】	常務取締役 中島 隆
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

平成25年12月12日(取締役会決議日)

(2) 当該事象の内容

ハードディスク用ガラス基板事業の撤退を決議したことに伴い、当社の連結子会社であるOHARA DISK(M) SDN.BHD.において減損損失及びたな卸資産評価損、ならびに個別決算において、関係会社株式評価損、貸倒引当金繰入額、及び減損損失を計上いたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当社は、平成25年9月19日提出の臨時報告書に記載のとおり、平成25年10月期第3四半期会計期間(自:平成25年5月1日至:平成25年7月31日)の連結決算において、減損損失1,800,226千円及びたな卸資産評価損263,451千円を特別損失として計上いたしましたが、平成25年12月12日開催の取締役会における事業撤退の決定に伴い、新たに特別損失を追加計上いたしました。その結果、平成25年10月期(自:平成24年11月1日至:平成25年10月31日)の連結決算において、通期合計で減損損失3,658,109千円、たな卸資産評価損431,580千円を特別損失に計上いたしました。

また、当社個別決算において、当社が保有しているOHARA DISK(M)SDN.BHD.株式に対する関係会社株式評価損2,932,378千円、同社への貸付金に対する貸倒引当金繰入額2,475,013千円及び減損損失208,521千円を計上いたしました。

以上